

令和6年度 名瀬地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

一総括表一

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

【現状】

名瀬地区は、人口約14,000人 老年人口約4,100人 高齢化率29.3%（令和5年3月現在）であり、戸塚区全体の25.8%を上回っており、昨年に比べても増加傾向です。ただし、要介護認定を受けている割合は65歳以上人口の20.9%程度で約860人です。また、転入してきた若い子育て世帯（核家族）の中には、地域から孤立状態になっている現状があります。

【今後の方向性】

- ・介護や支援が必要な高齢者の支援とともに、様々な場面で高齢者が若い世代と交流しながら活動的になれるような地域活動を目指します。
- ・高齢者の増加に伴い、家族等の支援を受けることが困難となっている高齢者の課題が増えてきています。「認知症になつても名瀬で暮らせる」ことを目指し、高齢者が最期までその方らしく安心して暮らすことができるよう支援していくことが必要と考えます。
- ・高齢者が人との関わりを持つつ健康づくりができるように、身近な地域に元気づくりステーションをはじめ様々な集いの場ができています。しかし、まだその存在を知らない方も多く、ケアプラザが身近な相談窓口であることも知られていない現状があります。周知を重ね、通いの場へ多くの方が参加でき、早期の相談対応ができるよう努めます。
- ・緑豊かな地区内では、連合町内会を中心に長年活発な地域活動が行われています。ハートプランが地域の活動に根付いています。今後も、地域とともに活動を進めています。
- ・若い子育て世帯について、地域とつながりができるよう支援していきます。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	具体的な取組内容
■	□	<p>【認知症になつても名瀬で暮らしたいね】～チームオレンジに関する活動～</p> <p>これまで積み上げてきた活動の中で、高齢者本人が認知症のことを自分事として捉えていくことが大切と多くの方に理解が広がってきています。今後も元気な高齢者がお互いに支え合う地域であり続けるために、どんなことができるかをざっくりと話し合う機会を定期的に持つこととなりました。</p> <p>興味のある方々が自由に発言する中で、講演会の開催や気軽に認知症について話す場の創造など、参加者と話し合いながら進めています。</p>
□	■	<p>【地域包括支援センターの周知】</p> <p>・地域の身近な相談窓口であるということを、より一層周知することで、早期の相談につながることが期待できます。出前講座や各種集まりへの参加、医療機関やみまもりネット協力事業所へのあいさつなどを重ね、地域包括支援センターの周知を目指します。</p> <p>・また、遠方であつたりご多忙で時間がとれないご家族のために、円滑に相談対応できるようweb相談を広く周知していきます。</p>
□	■	<p>【名瀬地区ハートプラン（名瀬地区地域福祉保健計画）】</p> <p>・戸塚区役所、戸塚区社会福祉協議会と共に、「なせホッと食堂」の後方支援および、「子ども食堂・地域食堂検討部会」で検討されている、フードパントリーや学習支援等について協議を行っていきます。</p> <p>・買い物移動支援検討部会では、移動販売が軌道に乗った2か所以外で買い物に困っている方の多いエリアについて地域の方々と検討していきます。</p>
□	■	<p>【子育て支援】</p> <p>・令和6年度は、新規事業として乳幼児と母親を対象とした「ベビーマッサージ」を四半期に1回程度計画しています。親子のスキンシップを図ると同時に、名瀬に引っ越してきたばかりの若い世帯にとって地域での友達づくりの機会にもします。また、参加された親子を他の子育て事業、ケアプラザの「ママサロン」、区事業の「しやべり場あそび場 ほっとタイム」、主任児童委員の方が実施している「モーモークラブ」等につなげていきます。</p> <p>・小中学校との連携では、職業体験や見学の受け入れ、福祉教育を引き続き行っています。</p>

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・高齢化に伴い、課題となっている認知症について、今年度は昨年度まで積み重ねてきた地域ケア会議をさらに発展させ、チームオレンジとして認知症の当事者の方と一緒に住みやすい地域づくりについて、地域・区役所・区社協で協力して話し合う機会をつくることができました。これからさらに話し合いを重ねていける土台ができたと思います。また介護保険や成年後見に関する出前講座も積極的に開催し、地域への周知に努めました。これから増えてくると思われる地域のシニア男性に向けた講座では、さらにその中から新しいグループができるなど、自主的な活躍の場ができてきました。すでに名瀬地区ハートプランで取り組んできた地域食堂や移動販売も地域で安定した運営ができるようになってきました。いずれも5職種が協力・連携して計画・実施することができ、地域とともに取り組むことができたことはとてもよかったです。子育て事業に関しては、参加者が減少傾向にあり、次世代への支援を今後どのように展開していくらよいのか、今後の課題だと思います。学校との連携も、さらに強化していけるよう努めていきたいと思います。

区からのコメント

今年度は、各地域で様々な活動が躍動する一年となりました。

世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。

名瀬地域ケアプラザでは、様々な世代や種々の活動がつながるような工夫や支援が行われ、地域の活動に広がりが見られています。

地域包括支援センター運営事業においては、地域住民の身近な福祉・保健の拠点として、チームアプローチを大切にしていただきさまざまな取組を行っていただきました。

今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援の両輪で進めていただきたいと考えております。

令和7年度は、各地区で第5期とつかハートプランの目標設定を行い、令和8年度から、その目標の達成に向けた取組推進がスタートします。引き続き地域に寄り添いながら、地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきましょう。

令和6年度名瀬地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	地域住民、団体に対し貸館・事業等について公正な開催の機会を確保する。 総合相談・介護予防支援・居宅支援において、利用者・事業所にかかわらず、公正・中立性な連携を確保する。	ケアプラザの研修委員会で予定している全職員を対象とした所内研修6回/年のうち、第1回(6月)は「個人情報保護研修」、第2回(7月)は「法令遵守に関する研修」を開催し、他隨時「事故防止」について、朝礼やケアプラザ会議等でヒヤリハットやインシデントを共有し防止対策・対応を確認する。
実績	開催方法等や夜間貸館利用についてホームページに毎月カレンダー等で掲載し、館内掲示板にも掲示した。 総合相談・介護予防支援・居宅支援においては、ハートページ等で公正・中立に情報提供を行って支援した。	予定どおり6月に個人情報研修、7月に法令順守に関する研修を開催した。また、毎日の朝礼でヒヤリハットやインシデントを共有し、会議においても再度防止対策・対応について確認を行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が要介護状態になることをできるだけ遅らせ、要支援状態になっても地域で自立した生活ができるようにケアマネジメントを実施する。	要介護状態になった高齢者がその方らしくご自宅で安心して過ごすことができるよう、ケアマネジメントを実施する。 ・地域包括支援センターと連携して行う困難事例へ対応する ・医療との連携によるご利用者のスムーズな在宅復帰 ・研修参加による専門職としての資質向上
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	常勤兼務職員1名(管理者と兼務) ・常勤専従職員2名 ・非常勤専従職員1名	・常勤兼務職員1名(管理者と兼務) ・常勤専従職員3名
契約者数	169件	172件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市名瀬地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）
<地域活動交流>

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,487,777		20,487,777	23,927,496	△ 3,439,719	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	39,100	△ 39,100	
雑入	0	0	0	99,177	△ 99,177	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	85,067	△ 85,067	
その他			0	14,110	△ 14,110	コピー代
その他	0		0		0	
収入合計	20,487,777	0	20,487,777	24,065,773	△ 3,577,996	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,730,777	0	11,730,777	10,232,232	1,498,545	法人本部経費は含まれていません
本俸	9,569,777		9,569,777	9,215,055	354,722	
社会保険料	785,000		785,000	780,964	4,036	
手当計	996,000		996,000		996,000	
健康診断費	180,000		180,000	157,463	22,537	
勤労者福祉共済掛金	0		0	78,750	△ 78,750	
退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
事務費	3,750,000	0	3,750,000	3,442,221	307,779	法人本部経費は含まれていません
旅費	50,000		50,000	435,621	△ 385,621	交通費・ガソリン代
消耗品費	200,000		200,000	694,053	△ 494,053	事務用品・コピー機カウンター代・封筒・タイムカード・消耗品
会議謝い費	60,000		60,000	0	60,000	なし
印刷製本費	130,000		130,000	123,800	6,200	ケアプラザより・老人クラブ広報誌広告掲載料
通信費	2,580,000		2,580,000	566,978	2,013,022	電話料金・携帯電話料金・Wi-Fi代・インターネット代・切手・年賀状
使用料及び借入料	0	0	0	21,120	△ 21,120	自動販売機目的外使用料
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	21,120	△ 21,120	自動販売機目的外使用料
その他			0		0	なし
備品購入費	300,000		300,000	42,635	257,365	【地交】ディスプレイ1台(@11,800)・MicrosoftOffice1個(@30,835)
図書購入費	200,000		200,000	7,238	192,762	オレンジページ・絵本・雑誌他
施設賃借責任保険	10,000		10,000		10,000	なし
職員等研修費	50,000		50,000	712	49,288	研修受講料・研修交通費
振込手数料	10,000		10,000	12,530	△ 2,530	振込手数料
リース料	90,000		90,000	51,523	38,477	AED・マットリース
手数料	20,000		20,000		20,000	なし
地域協力費	0		0	30,000	△ 30,000	賀詞交歓会・お祝い金
その他	50,000		50,000	1,456,011	△ 1,406,011	車両保険料・自動賃貸保険・社会福祉事業総合保険・老人会広報誌広告掲載料・通話録音サービス・収入印紙・年会費・ピアノ調律・自転車修理・書類搬送・ボランティア保険
事業費	750,000	0	750,000	649,738	100,262	法人本部経費は含まれていません
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	708,000		708,000	649,738	58,262	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	3,783,000	0	3,783,000	2,696,797	1,086,203	法人本部経費は含まれていません
光热水費	1,287,593		1,287,593	1,436,788	△ 149,195	
消掃費	785,407		785,407	817,530	△ 32,123	
機械設備費	210,000		210,000	81,924	128,076	
設備保全費	1,500,000	0	1,500,000	284,307	1,215,693	
空調衛生設備保守	450,000		450,000	21,902	428,098	
消防設備保守	300,000		300,000	44,613	255,387	
電気設備保守	500,000		500,000	202,379	297,621	
害虫駆除消掃保守	50,000		50,000	15,413	34,587	
駐車場設備保全費	50,000		50,000		50,000	
その他保全費	150,000		150,000		150,000	
共益費			0		0	
その他	0		0	76,248	△ 76,248	
修繕費	474,000		474,000	273,575	200,425	予算:指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	法人本部経費は含まれていません
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれていません
支出合計	21,392,817	0	21,392,817	17,294,563	4,098,254	法人本部経費は、一切含まれていません
差引	△ 905,040	0	△ 905,040	6,771,210	△ 7,676,250	

自主事業費 収入	0	0	0	39,100	△ 39,100
自主事業費 支出	708,000	0	708,000	649,738	58,262
自主事業 収支	△ 708,000	0	△ 708,000	△ 610,638	△ 97,362

管理許可・目的外使用許可に関する収入	0	0	0	85,067	△ 85,067	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関する支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関する収支	0	0	0	63,947	△ 63,947	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市名瀬地域ケアプラザ」
收支予算書及び報告書（一般会計）<包括等>

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,609,338		25,609,338	25,598,477	10,861	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,935,404		5,935,404	5,985,271	△ 49,867	横浜市より
自主事業収入【指定管理料充当の自主事業】【包括】			0	0	0	
自主事業収入【指定管理料充当の自主事業】【介護予防】			0	10,400	△ 10,400	
自主事業収入【指定管理料充当の自主事業】【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	25,000	△ 25,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	25,000	△ 25,000	受入研修費
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	31,998,742	0	31,998,742	32,073,148	△ 74,406	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,467,742	0	27,467,742	29,270,196	△ 1,802,454	法人本部経費は含まれていません
本俸	16,653,635		16,653,635	25,070,822	△ 8,417,187	
社会保険料	3,574,350		3,574,350	3,778,568	△ 204,218	
手当計	6,503,001		6,503,001	6,503,001	0	
健康診断費	104,956		104,956	125,606	△ 20,650	
勤労者福祉共済掛金	631,800		631,800	295,200	336,600	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	1,760,000	0	1,760,000	1,591,969	168,031	法人本部経費は含まれていません
旅費	250,000		250,000	175,473	74,527	交通費・ガソリン代
消耗品費	437,833		437,833	200,942	236,891	事務用品・コピー機カウンター代・封筒・タイムカード・消耗品
会議開催費	2,000		2,000	2,000	0	なし
印刷製本費	55,000		55,000	55,000	0	ケアプラザだより・老人クラブ広報誌広告掲載料
通信費	469,167		469,167	142,146	327,021	電話料金・携帯電話料金・Wi-Fi代・インターネット代・切手・年賀状
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	85,676	14,324	【地図】シレッダー1台(@23,290)・MicrosoftOffice(@39,317)・スピーカー(23,069円)
図書購入費	50,000		50,000	7,743	42,257	オレンジページ・絵本・雑誌他
施設賃貸責任保険	10,000		10,000	0	10,000	なし
職員等研修費	50,000		50,000	23,912	26,088	研修受講料・研修交通費
振込手数料	10,000		10,000	7,354	2,646	振込手数料
リース料	10,000		10,000	13,696	△ 3,696	AED・マットリース
手数料	40,000		40,000	0	40,000	なし
地域協力費	30,000		30,000	0	30,000	賃銭交渉会・お祝い金
その他	246,000		246,000	935,027	△ 689,027	車両保険料・自賠責保険・社会福祉事業総合保険・老人会広報誌広告掲載料・通話録音サービス・收入印紙・年会費・ビア・調律・自転車修理・書類搬送・ボランティア保険
事業費	1,834,000	0	1,834,000	957,635	676,365	法人本部経費は含まれていません
協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	予算: 指定額
自主事業費【指定管理料充当の自主事業】【包括】	300,000		300,000	21,368	278,632	
自主事業費【指定管理料充当の自主事業】【介護予防】	154,000		154,000	158,000	△ 4,000	
自主事業費【指定管理料充当の自主事業】【チームオレンジ】	300,000		300,000	303,708	△ 3,708	
自主事業費【指定管理料充当の自主事業】【生活支援】	250,000		250,000	12,559	237,441	
その他			0	0	0	
管理費	1,011,000	0	1,011,000	716,857	294,143	法人本部経費は含まれていません
光熱水費	417,403		417,403	381,930	35,473	
清掃費	354,197		354,197	217,314	136,883	
機械警備費	100,000		100,000	21,777	78,223	
設備保全費	139,400	0	139,400	75,569	63,831	
空調衛生設備保守	30,000		30,000	5,821	24,179	
消防設備保守	21,000		21,000	11,858	9,142	
電気設備保守	0		0	53,795	△ 53,795	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	4,095	15,905	
駐車場設備保全費	8,400		8,400	8,400	0	
その他保全費	60,000		60,000	60,000	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	20,267	△ 20,267	
修繕費	126,000		126,000	72,718	53,282	予算: 指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	法人本部経費は含まれていません
支出合計	31,998,742	0	31,998,742	32,609,375	△ 610,633	法人本部経費は一切含まれていません
差引	0	0	0	△ 536,227	536,227	

自主事業費 収入	0	0	0	10,400	△ 10,400
自主事業費 支出	1,004,000	0	1,004,000	495,635	508,365
自主事業 収支	△ 1,004,000	0	△ 1,004,000	△ 485,235	△ 518,765

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:名瀬地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日
(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険収入	3,500	3,243	257	5,000	2,100	2,900	30,000	32,099	-2,099		0				0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入	事業・負担金収入			0			0			0		0				0
				0			0			0		0				0
				0			0			0		0				0
				0			0			0		0				0
				0			0			0		0				0
	その他			0			0			0		0				0
	収入合計(A)	3,500	3,243	257	5,000	2,100	2,900	30,000	32,099	-2,099	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	1,300	1,521	-221	1,300	1,521	-221	20,000	18,373	1,627		0				0
	事務費	60	93	-33	80	93	-13	1,000	664	336		0				0
	事業費	100	176	-76	100	176	-76	500	670	-170		0				0
	管理費	50	119	-69	50	119	-69	300	258	42		0				0
	その他	1,500		-316	2,000	2,621	-621	0	94	-94	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0		0				0
	消費税			0			0			0		0				0
	介護予防プラン委託料	1,500	1,816	-316	2,000	2,621	-621			0		0				0
				0			0			0		0				0
				0			0			0		0				0
	支出合計(B)	3,010	1,909	-715	3,530	4,530	-1,000	21,800	20,059	1,741	0	0	0	0	0	0
	収支(A)-(B)	490	1,334	872	1,470	-2,430	3,900	8,200	12,040	-3,840	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業	3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)	6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)	1 : 優先的に取り組みが求められる事業	2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
							1 : 高齢者	2 : 障害児・者
							3 : 養育者及び乳幼児	4 : 子ども・青少年
							5 : 地域	6 : 事業者
							7 : その他	

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期		合計	
								実施回数	延べ参加人数		
1	さくらサロン名瀬～介護者のつどい～	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待防止事業として、介護者がお互いに気軽に話や意見交換できる場を提供する。	7:その他	5	●対象者:介護を行っている方、介護をされてきた方、介護されているご本人等。 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 多目的ルーム等 ●年12回。毎月第4火曜日13:30～15:00	12	118	
2	お声かけ事業	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	個別ケースにおける潜在的な課題を早期に把握し、対応する。	1:高齢者		●対象者:以前相談支援したケース。 ●実施方法:①本人・家族への電話。 ②依頼したケアマネとの情報共有。	12	113	
3	ミニ図書館コーナー	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方の来館機会を増やすために、本の貸し出しを行つ。	5:地域		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ラウンジ ●最新本を随時購入し、貸出期間2週間3冊まで行う。	12	394	
4	車椅子の貸出事業	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民に向けて必要に応じて車いすの貸し出しを行う。	5:地域		●対象者:地域住民 ●月ごとに、受付台帳を作成し、管理しながら貸し出しを行う。	12	14	
5	アートギャラリー	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民や貸館団体作品を展示して、来館者への披露の場とする。	5:地域		●対象者:地域住民、グループ ●会場:名瀬地域ケアプラザ 玄関前 ●毎月替わりで作品等を展示する。	11	119	
6	みつこと歌おう in名瀬地域ケアプラザ	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	平成20年度より「歌声セルフ」として地域の方同士で、簡単な体操と声を出して歌うことにより、元気に健康に過ごしていただき、参加者同士の交流の機会とする。R5年10月より再開にあたって、名称変更。	5:地域	1	●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 大ホール ●月1回。毎月第2火曜日 ●ボーカルとピアノ伴奏者を招き歌謡曲や童謡を参加者全員で歌う。	11	299	
7	ママサロン	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て中の親子が集まり、仲間づくりや情報交換できる場を提供し、交流する。	3:養育者及び乳幼児		●対象者:地域の子育て中の親子 ●原則 毎月第3木曜日。 ●フリースペースとしておもちゃで自由に遊べる場の提供。	11	49	
8	リトミックパンピ	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの発育に合わせて音楽を使って、身体・感覚・知的な育成を図り、リトミックを通じて親子の絆を深める機会とする	3:養育者及び乳幼児		●対象者:地域の子育て中の親子 ●年12回、原則毎月第3水曜日。 ●講師を招いて1歳未就園児を対象に、親子でスキンシップをしながらリトミックを行う。	12	61	
9	おやじ達のしゃべり場～思い出版～	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくる。 ※令和3年度より、「おやじ達のたまり場」からリニューアルし、名称変更。	5:地域	1	●対象者:地域の男性住民 ●会場:多目的ホール ●年10回。毎月第4金曜日。 ●男性が集まれる場をつくり、談笑や交流を行う	10	46	
10	戸塚区こころの健康福祉ネットワーク事業「あつたまり場」	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	精神障害への外出活動のきっかけとなる場の提供と、理解を深める為、関係機関と連携し、地域の方への啓発を行う。	2:障害児・者	5	●対象者:心の病を持つ方 ●会場:横浜市名瀬地域ケアプラザ ●年10回。毎月第3火曜日 ●内容:カラーセラピー＆音楽療法	10	11	
11	戸塚区こころの健康福祉ネットワーク事業「傾聴フォローアップ講座」	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	精神障害への理解を深める為、地域の方への啓発を行う。令和6年度は、昨年度の傾聴基礎講座を受け、実際にボランティア活動をされている方を対象に、フォローアップを行う。	7:その他		●対象者:昨年度の傾聴基礎講座受講者もしくは傾聴の知識がある方で実際にボランティア活動を行っている方。 ●実施日:10月予定 ●内容:活動で困った場面の振り返り	1	5	
12	障がい理解講座 遠星ピアノリサイタル クリスマスコンサート	平成26年度(令和2年度)	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害があっても、活躍している人がいる事を伝えていくことで、障害に対しての差別や偏見を解消していく。また貸館のハンドベルサークルと共演することで、より多くの方に参加して頂く機会とする。	5:地域	4	●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●実施日:12月 ●ピアノリサイタル	1	30	
13	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	65歳以上の元気な高齢者の為の生きがい、介護予防につながるボランティア活動のきっかけづくり。	1:高齢者		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ、出張会場 ●対象者及び希望者が数名でも確保できる場合に実施。 ●シニアボランティアポイントカードの付与	0	0	
14	名瀬地区ボランティア連絡会ボランティアスキルアップ講座＆交流会	平成27年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	名瀬地区ボランティア連絡会と共催し、ボランティアのスキルアップを図る。	5:地域		●内容:調整中 ●対象者:名瀬地区ボランティア連絡会会員 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●実施日:調整中	0	0	
15	ファイブ567レンジャーズ ハロウィンイベント	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「地域を元気に…みんなの笑顔の為に…」をスローガンに、名瀬地区的活性化及び各事業所の周知	5:地域		●対象者:地域住民(小学生以下) ●実施日:10月30日(水) ●内容:地区内有志の事業所でお菓子等配布	1	180	
16	とつか公園あそび隊(名瀬エリア)	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お外遊びの楽しさを知つてもらうのと同時に、近所での仲間づくりのきっかけとなる事を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		●対象者:乳幼児・保護者 ●公園デビューのキッカケ ●実施日:秋頃	0	0	
17	出前講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	相談場所であるケアプラザが身近にあり、頼れる存在として住民や介護事業所に出会いニーズに合わせた講座を企画・実施。	5:地域	1, 2, 3, 4, 6	●対象者:地域住民、介護事業所 ●実施:要望により ●内容:ケアプラザの周知、虐待防止、遺言相続、後見制度等の講座	7	116	

■事業					■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業				1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)			2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)						7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	認知症サポーター養成講座	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になんでも住み慣れた地域でともに暮らるために、病気を知り、緩やかな見守りが広がる地域を目指す。	5:地域	1. 4. 6	●対象者:地域住民、介護事業所 ●実施:要望により ●内容:認知症の理解と支援者の拡充	1	35
19	おやじ達のしゃべり場プロデュース 「レコードcafé名瀬」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	「おやじ達のしゃべり場」事業のスピノオフ企画。地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくり。	1:高齢者	5	●実施日:9月 ●対象:地域住民の男性 ●内容:レコード鑑賞会	1	17
20	発達障害児支援事業「寺子屋」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	普通級に通う、『苦手な事』が多い児童の支援。	2:障害児・者	4	●対象者:普通級に通う発達障害児 ●実施日:原則偶数月第3or4日曜日 10時~12時 ●学習支援、身体の使い方、調理等のIADLの指導、保護者の勉強会等	5	31
21	シニア工房in名瀬	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	セカンドライフ講座のメンバーによる「自分のやりたいことを実現するどうしたら良いか話し合うグループ」が発足。セカンドライフを有意義に過ごすことができるよう支援し、地域の活性化に繋げていく。	5:地域		●対象者:地域の方々 ●実施日:月に1度(土曜日) ●内容:やりたいことをどうしたら実現できるか検討していく。	5	23
22	とつかパパ楽の会(TPR)	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	①戸塚区内のさまざまな場所で、パパと子どもが楽しめる企画で、パパの子育てを応援していく。 ②区内ケアプラザの連携。	3:養育者及び乳幼児		●対象者:パパと未就学のお子さん ●実施日:月1回(土 or 日) ●内容:公園あそび、保険講座、絵本の読み聞かせ、みかん狩り。クリスマス会等	10	208
23	ベビーマッサージ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①親子のスキンシップを図る ②母親同士の友達作りの場	3:養育者及び乳幼児		●対象者:月齢2ヶ月~7ヶ月程度の乳児と母親 ●実施日:年3~4回程度(4月、7月、2月) ●内容:ママ準備体操、ベビーマッサージ	4	26
24	音楽会in太陽の國(仮称)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリア内にある特別養護老人ホーム「太陽の國」のホールとグランドピアノの設備等を活用し、地域交流の場とする。	5:地域		●内容:名瀬地区もしくは名瀬に関わりのかかる方による演奏会。 ●演奏希望者を随時募集	0	0
25	スマホを楽しもう会	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	スマホの楽しさを知ってもらうことで、自身の生活面での視野を広げるきっかけづくりとなる。シニア工房in名瀬のメンバーが講師となることで、地域住民の社会参加にも繋がる。	1:高齢者		●対象者:高齢者 ●実施日:偶数月第1or2土曜日 ●内容:スマホが好きな地域住民が高齢者の使い方を教える。	6	77
26	タクシーアプリ使い方講座	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	「タクシー会社に電話が繋がらない」という相談が増加している現状がある。タクシーを呼ぶのはアプリが便利となついため、使い方講座を開催することで、地域住民が円滑な生活を送れるようになることを目的とする。	1:高齢者	5.6	●対象者:高齢者及びその家族、ケマネジャー ●実施日:令和6年6月29日(土) ●内容:アプリ会社によるタクシーアプリ使い方講座	1	21
27	ケアプラザまつり ~なせで奏でるハーモニー~	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍で中断していたケアプラザのおまつりをリニューアルして実施。ケアプラザの周知及び福祉保健団体の活動の場とする。	5:地域		●実施日:11月 ●地域福祉団体・貸館利用団体の活動発表	1	600
28	認知症になんでも名で暮らし たいねを実現するために	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	「チームオレンジ」として、認知症の人や家族の希望や困りごとの声をもとに、その実現や解決に向けた取組を、地域住民や団体、企業、関係機関等が連携して進めます。	5:地域	1	●実施日:奇数月第4金曜日 ●内容:チームオレンジの推進	8	146
29	先生を囲んで座談会	令和6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	エンディングノートについての出張講座を実施したところ、訪問診療や訪問看護について、また遺言・相続についても具体的な質問があった。専門家(医師・行政書士)とざっくばらんに話をすることを通して、安心して生活できることの準備ができると周知する。	5:地域		●第1回2月22日(土)「自宅で最期を迎える」原口 春毅先生 第2回3月1日(土)「遺言・相続について」石渡 大介先生 ●内容:エンディングノート編のビデオを見た後に、講師より概要の説明をいただき、参加者と座談会形式で理解を深める。	2	36
30	ボッチャ体験会	令和5年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	名瀬地域の4町内会・自治会でボッチャの物品が用意されており、基本ルールを学び、ボッチャの指導ができる人材を増やす事を目的としている。	5:地域	1	●対象者:地域住民、高齢者 ●実施日:5月30日・6月27日 ●内容:ボッチャの基本ルールを学ぶ。	2	71
31	手芸教室 「手編みであつたかルームソックス」	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	指先を使って認知症予防、作品を製作する楽しみ、地域の交流の場近隣地域のつながりを作る。	5:地域	1.5	●対象者:地域住民 ●実施日:令和7年2月3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月・祝)4回開催 ●内容:アトリエMu代表牟田千枝子講師による編み物教室	4	25
32	戸塚区こころの健康福祉ネットワーク事業 「手編みであつたかルームソックス」	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	精神障がい、発達障がいであるご本人の体験から、生きにくさなどを伝える。また、発達障がいの方に向けて生きにくさを緩和するヒントにしてもらう。	2:障害児・者	1,2,5	●対象者:地域の方、当事者、当事者家族他 ●実施日:令和7年2月8日(土) ●内容:発達障がいの当事者による講座	1	16